

学校だより

# 津久戸

平成27年4月6日

4月号 新宿区立津久戸小学校

未来へはばたけ～111年の歴史を刻む

校長 八田 瑞穂

ご入学、そしてご進級まことにおめでとうございます。1年生66名を迎えて、全校児童294名のスタートです。昨年は110周年でした。多くの保護者・地域の方々に恵まれて110周年を寿ぐことができました。そして今年は111年の歴史を刻みます。この1並びの縁起のいい年に、本校は地域協働学校準備校としてスタートします。導入の目的は、新宿区教育委員会のパンフレットを見ますと

学校： 地域・保護者の方の参画を通して、開かれた学校づくりを進め、地域に根ざした教育活動の充実を図ります。

地域： 学校支援活動を通して地域のネットワーク化を進め、学校を場とした地域コミュニティの活性化を図ります。

子ども：家庭・学校・地域の連携で、子どもたちに地域の一員としての自覚を促し、地域を担う次世代の人材としてはぐくみます。

と、あります。

さまざま教育課題が日々学校には押し寄せてきます。学校だけでは解決できないケースも増えていきます。学校と地域の協力や3者がスクラムを組んで、解決していかなければなりません。

P T A広報誌『いいぎり』に前P T A会長小川恭伸さんが「3年間本当にありがとうございました」のタイトルで寄稿なされています。P T A活動の意義、そして間近に見る教職員の忙しさから、「・・・P T Aは学校をしっかりとサポートし、関わるすべての人が子ども達のために、よい循環を続けていけるように、切に願っております。」とあります。本当にありがたい言葉だと思います。

今のこの時代に学校が核となり新しい「地域コミュニティ」の場を創造していかなければと決意しています。その一步を踏み出す年です。どうぞご協力をお願いいたします。

## 4月の生活目標

『きまりよい生活をしよう。』

- ・登下校の時刻を守ろう。
- ・集合・整列を早くしよう。
- ・学習用具の準備をきちんとしよう。



新学期がスタートし、子どもたちは、一つ上の学年に進級しました。子どもたち一人一人が、早く新しい環境に慣れ、安全に、楽しく、規律ある学校生活が送れるように指導を重ねていきます。登校時刻を守ることや学習用具の準備など、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

《欠席などの学校への連絡について》

欠席やその他連絡事項は、連絡帳にてお願いいたします。内容を記入し、近所のお子さんに依頼し、担任まで届くようにしてください。また、「つくどの子ども」は裏表紙中面に貼ってください。 (生活指導部)